

SANNO CONCERT

日 時：2019年6月7日(金) 18:30~19:30

場 所：山王病院 1階 アトリウム (入場無料)

♪Program♪

- ♪ E.エルガー：朝の歌 (Pf, Fg)
E. Elgar (1857-1934) Chanson de Martin (1899)
- ♪ E.エルガー：愛の挨拶 (Pf, Fg)
E. Elgar (1857-1934) Salute d'Amour (1888)
- ♪ リスト：愛の夢 (Pf, Fg)
F. Liszt (1811-1886) Liebestraum (German for Dreams of Love) No.3 (1850)
- ♪ F.ショパン：小犬のワルツ (Pf)
F. Chopin (1810-1849) The Waltz in D-flat major, Op. 64, No. 1, Valse du petit chien (French for "Waltz of the little dog") (1847)
- ♪ I.アルベニス：タンゴ (Pf, Fg)
I. Albeniz (1860-1909) Tango Op.165 No.2 (1890)
- ♪ M.ラベル：ハバネラ形式の小品 (Pf, Fg)
M. Ravel (1875-1937) Piece en forme de habanera (1907)
- ♪ M.ファリャ：火祭りの踊り (Pf)
M. de Falla (1876-1946) Dance of Terror and Ritual Fire Dance (El Amor Brujo) (1914)
- ♪ J.S.バッハ：アダージョ ヴァイオリンソナタ第一番より (Fg)
J.S. Bach (1685-1750) Adagio G minor from Violin Sonata No.1 BWV1001 (1720)
- ♪ F.ショパン：革命エチュード (Pf)
F. Chopin (1810-1849) "Revolutionary Étude" Étude in C minor Op. 10, No. 12 (1831)
- ♪ V.モンティ：チャルダッシュ (Pf, Fg)
V. Monti (1868-1922) Czardas (1904)
- ♪ リムスキーコルサコフ：熊蜂の飛行 (Pf, Fg)
Rimsky-Korsakov (1844-1908) The flight of the bumble bee (1899)

FAGOTTO 稲田 祥宏 Yoshihiro Inada



ファゴット奏者、発達障害者リハ施設「緑の屋根診療所」医師、音楽教育家、アレクサンダーテクニーク教師。東京慈恵会医科大学卒業後、渡英し、王立音楽院大学院にて学び、リサイタリスト、ソリストとして、ヨーロッパを中心に演奏活動している。欧米の教育システムとして主に芸術学校の間で確立しているアレクサンダーテクニークの教師。ロンドンの Trinity College of Music 講師として、15年以上音楽家の育成に携わってきた。他にも欧州の多数の音楽大学、フェスティバルで客員講師として活動してきた。27年間活動していた英国から2018年9月より日本に拠点を移し、音楽家のみならず、障害者やすべての人に共通する全人的な教育、サポートのあり方を、様々な分野の経験を通じて実現する活動をしている。ファゴットは、前田新吉氏、William Waterhouse 氏に師事。



PIANO 濱口 典子 Michiko Hamaguchi

武蔵野音楽大学大学院修了。毎年スペイン文化省などの奨学金を得て渡西を重ね、Música en Compostela アンドレス・セゴビア賞受賞。S.バエス氏より「前奏曲集」を献呈され初演。これまでコルドバ葡萄収穫祭週間、テネリフェ・ピアニスト週間、サモラ・日西交流 400 周年記念演奏会、バルセロナ州立図書館主催演奏会、国際ダブルリードフェスティバル グラナダなどに出演。昭和音楽大学大学院および同大学講師、日本オペラ振興会オペラ歌手育成部講師。二期会スペイン音楽研究会ピアニスト。日本スペインピアノ音楽学会理事、事務局長。